

祈りについて①求め

ルカ18:1-8
2013,11,3 HKJCF

概観

序)①神の国と祈りの重要性②王としてのキリストを迎える祈りの姿勢(信仰)

- 1、不正な裁判官の譬え v1-5
- 2、イエス様の教え v6-8
- 3、祈りの3ステップ
- 4、適用と祈り

I 不正な裁判官の譬え v 1-5

- 1、不正な裁判官(現世中心 ルカ16)
 - 2、必死に訴えるやもめ=ルカ11:5-10
 - 3、裁判官の変化
- ①傲慢・不親切で女の願いを取り合わず
②単にうるさいので願いを聴く
⇒主は必死の求めを評価、しかし、焦点は裁判官の変化 =ルカ11:8
参)裁き⇔正義/公義/公平の回復⇔愛
(アガペー: I コリント13:4-8)

II イエス様の教え v 6-8

- 1、天の父は愛と謙遜な方
 - 2、神様は選民の正しい願いを聴かれる
ユダヤ人⇔ローマ帝国①植民地/独立
②皇帝/キリスト
 - 3、重要点:祈りの熱心<祈りによる変化
⇒祈りの結果:変えられた信仰
- ①熱心さ(と謙り)の強調⇔マタイ6:7-8
②全知・全能・愛の神様へ祈る必要は?
③祈り→自己変革→イエスを迎える信仰

III 祈りの3ステップ

- 1、求める:対象が神様、自分本位から..
 - 2、出会う:神様の人格に触れ、自己変革
 - 3、迎える:信頼・聴従・執り成し
- ⇒①祈りの転換点は愛の神様に出会うこと②ここで自己変革が起こり③主を心・生活・世界の王座に迎える信仰が生まれる
参)シメオンルカ2:25
⇔賢い娘 マタイ25:1-13
結)祈りを通しイエス様を主とする整えられた弟子へ(祈りで変わるのは私自身!)

IV 適用と祈り

- 1、祈りには3ステップがあります どんな時でも祈り続け、神様に出会い、自分自身が整えられることが重要です
- 2、今週、神様に出会い、キリストを主とし、こころの王座にお迎えする様、祈りましょう
私たちに祈りと信仰の導きが与えられますように!